



本日の課題



ハッシュから少々離れて、単なる乱数を生成するアルゴリズムについて考える。乱数を生成するアルゴリズムとして、線形合同法がある。この方法では以下の漸化式によって乱数を生成する。

$$X_{n+1} = (AX_n + B) \bmod M \quad X_0: \text{初期値}$$

ただし、 A, B, M は適当な正の整数であるとする。このとき、 $X_0, X_1, \dots, X_{9999}$ を求めて、ここからこの配列の下 p ビットの周期を求めるプログラムを `kadai(A, B, M, p, X0)` をつくれ。ただし、この場合の下 p ビットの配列の周期とは、すべての要素のインデックス i (0 から $9999 - l$ 番目まで要素) について、

$$X_{\ell+i} \bmod 2^p = X_i \bmod 2^p$$

が成り立つ最小の l のことである。